

| | |
|-----------|--------------|
| 令和6年1月25日 | |
| 資料提供 | |
| 担当課 | 薬務課 |
| 担当者 | 榎本 |
| 電話(直通) | 073-441-2663 |

生徒参加型の薬物乱用防止大会

「わかやま NO! DRUG! フェスティバル」

を開催します

1 趣旨

近年、大麻については、「害がない。」など誤った認識から、青少年による乱用が大きく増加しています。警察庁の発表によると、平成29年から令和3年までの5年連続で大麻検挙者数が過去最多となっており、令和4年は若干減少したものの依然高止まりの状況が続いています。

このような深刻な状況に鑑み、明日を担う青少年が薬物に関する正しい認識を更に深めることができるよう、生徒参加型の薬物乱用防止教室である「わかやま NO! DRUG! フェスティバル」を開催します。

2 開催場所

別紙のとおり

【プログラムの一例】

「麻薬探知犬によるデモンストレーション」では、現役の麻薬探知犬が登場し、麻薬を探す実演をしてくれます。

「断り方実演」では、薬物の誘いを生徒が巧みに断る実演をします。

【過去の開催時の様子】



<麻薬探知犬によるデモンストレーション>



<断り方実演>



<薬物乱用防止〇×クイズ>

わかやま NO! DRUG! フェスティバル 開催場所

| | | |
|------------|---|--|
| 開催校 | 伏虎義務教育学校 | |
| 日時 | 令和6年2月1日（木） 13時40分～15時30分 | |
| 場所 | 伏虎義務教育学校（和歌山市鷺ノ森南ノ丁1） | |
| 参加予定者 | 約80人（中学生、学校関係者等） | |
| 主な演目 | 13:45 | 講演「薬物乱用防止について」「薬物乱用防止〇×クイズ」 講師：和歌山県福祉保健部健康局薬務課職員 |
| | 14:40 | 講演「薬物非行をしたらどうなるか」（仮題） 講師：わかやま法務少年支援センター（和歌山少年鑑別所）職員 |
| | | |
| | | |
| 共催 （予定） | 和歌山県、和歌山県薬物乱用防止指導員協議会、和歌山県薬物乱用対策推進本部、 伏虎義務教育学校 | |